

越谷市空き家利活用展

2024年12月6日(金)～13日(金)

後継者や管理者がない、修繕や転用の資金がない、流通しにくい等の理由で放置された空き家の増加が全国的な問題になっています。

空き家再生
BEFORE → AFTER
in KOSHIGAYA

地元・越谷で、不動産事業者や建築家、研究者や学生、そして地域住民と共に、知恵と人のネットワークで取り組んできた空き家利活用事例をご紹介します。

NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンターは、2012年から空き家問題に取り組んでおり「空き家相談会」や「空き家バンク」を運営しています。
この度の企画展では、これまでに携わってきた空き家の利活用事例をパネル展示するとともに、空き家予防および居住福祉として活用する提案等を行い、空き家問題を市民と共に考えます。

期間中は当団体の相談員が展示の説明や相談を受け付けております。
公開時間・相談受付／9:00～17:00

- 主催：NPO法人越谷市住まい・まちづくりセンター
- 協力：越谷市住まい・まちづくり協議会、越ヶ谷宿を考える会、一般社団法人越谷テロワール、越谷市大里東自治会
- 後援：国土交通省

パネル NO	事業名称/テナント名称 実施年 所在地	利活用の内容 BEFORE & AFTER
1	大里東みんなの家 2015 越谷市下間久里	所有者が管理できない一戸建て住宅を まちのリビング として地元自治会が運営
2	越ヶ谷こどもかふえ食堂 ぼらむの家 2018 越谷市本町	元洋品店の店舗を 子ども食堂 等に利活用
3	油長内蔵 2020 越谷市越ヶ谷3丁目	曳家改修して整備した 江戸時代の蔵 を まちづくり相談処 として活用
4	はかりや 2018 越谷市本町	明治時代の商家の店蔵や住居を 古民家複合施設 として活用
5	糞屋蔵 2020 越谷市本町	鉄筋コンクリート造の蔵の 1階をカフェ 、 2階を多目的スペース として活用
6	赤山町戸建住宅 2018 越谷市赤山町	5LDK大型一戸建て住宅を シェアハウス として活用
7	学生向けシェアハウス 2019 越谷市大房	北越谷駅徒歩6分の 一戸建て住宅 を シェアハウス として活用
8	ライフデリ越谷店 2019 越谷市七左町	一戸建て住宅の1階 を 高齢者向け配食サービス店 に活用
9	住まい兼工房 2020 越谷市大泊	接道がなく転賃できなかった 作業所兼住宅 を 工房兼住宅 に転賃
10	コミュニティ食堂 なないろりんご 2021 越谷市恩間	空き室の多くなった 一戸建て住宅 の 1階だけを賃貸 して社会事業に活用
11	異世代ホームシェア 次世代型下宿事業 2020 提案編	空き室のあるオーナーに学生等の入居者を斡旋 空き家予防と高齢者の生活支援にも貢献
12	福祉住宅事業 2021 提案編	空き家を準公営住宅として活用する
13	ランドバンク事業 2018 提案編	都市のスポンジ化対策の取り組み